

緊急

STOP

スプレー缶による火災

スプレー缶のガス抜きや
中身の残ったスプレー缶による
火災が多発しています！

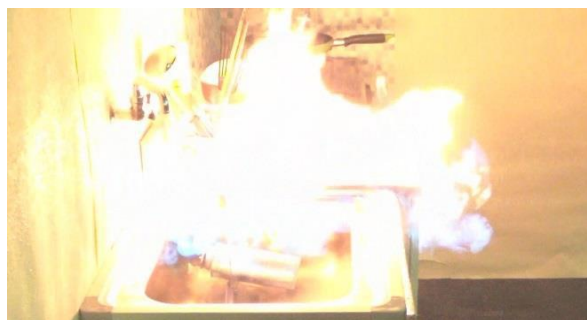
スプレー缶等とは、以下のものをいいます！

- ① カセットこんろの燃料として用いられるボンベ
- ② 可燃性ガスを噴射剤とした整髪剤、消臭剤、パーツクリーナー等のスプレー缶

東京消防庁管轄区域では、

・スプレー缶等による火災が、平成26年から平成30年までの5年間で508件発生し、平成29年には、死者も発生しています。

平成30年中は、91件の火災が発生し、そのうち最も多い要因は、スプレー缶の穴開けによる火災（20件・22%）です！

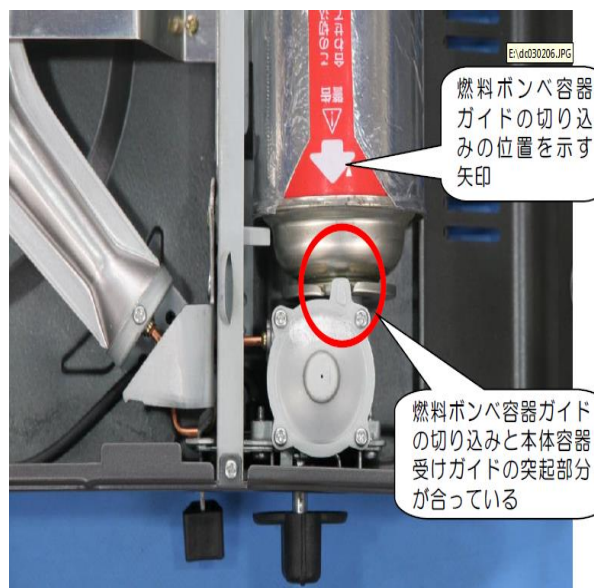


【こんなことから火災になっています！】

- ① 室内で、廃棄のためスプレー缶に穴を開けたところ ガステーブルの火が引火して出火！
- ② カセットこんろに、燃料ポンベを装着する際、不完全な取り付けであったため、出火！
- ③ 暖房器具を使用中に、近くのスプレー缶が破裂して 出火！

【火災を防ぐために守っていただきたいこと】

- ① スプレー缶等を廃棄する場合、最後まで中身を使い切りましょう。危険ですので、穴はあけないでください。
- ② カセットコンロに燃料ポンベを取り付ける際は、取扱説明書をよく読み、燃料ポンベ容器ガイドの切り込み部分を本体容器受けガイドの突起部分に正しく合わせて取付けましょう。（右図）
- ③ スプレー缶等は、ガステーブルや暖房器具の上やそばなどの、高温となる場所には置かない。



玉川消防署



【問合せ先】玉川消防署予防課

TEL 03-3705-0119 FAX 03-3705-0124